

3点セットを閲覧される皆様へ

民事執行法の改正により、入札の制度が変わります。

- 暴力団員等や、役員に暴力団員等がいる法人は、買受人となれません。
- 暴力団員等から資金の提供を受けた個人・法人は、買受人となれません。

そのため、入札時に下記の各書面の提出が入札書毎に必要になります。なお、入札時に提出がないと入札無効となります(追完不可)。

①（個人・法人を問わず）暴力団員等に該当しない旨の**陳述書**

及び

②（個人の場合）**住民票**，若しくは（法人の場合）**資格証明書**

更に宅地建物取引業者の方は、③**宅地建物取引業の免許証**写しの提出も併せてお願いします。

詳しくは、青森地方裁判所八戸支部**執行官室**（☎ 0178-22-4697）にお問い合わせください。

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 7 月 10 日

青森地方裁判所八戸支部

裁判所書記官 真 鍋 修

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 9 月 4 日 午前 8 時 3 0 分から 令和 7 年 9 月 1 1 日 午後 5 時 0 0 分まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 7 年 9 月 1 7 日 午前 1 0 時 0 0 分 青森地方裁判所八戸支部
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 7 年 1 0 月 8 日 午後 1 時 1 0 分 青森地方裁判所八戸支部
特別売却 実施期間	令和 7 年 9 月 1 8 日 午前 9 時 0 0 分から 令和 7 年 9 月 1 9 日 午後 5 時 0 0 分まで	
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書(ただし、入札期間終了前までに、裁判所口座に現実に入金されたものに限る)。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。	
買受申出の資格の 制限(民事執行規則 3 3 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。	
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 7 月 1 0 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	5, 260, 000 4, 208, 000	一括	1, 052, 000	52, 344	0
1	2, 920, 000				
2	2, 340, 000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 八戸市日計二丁目 |
| | 地 番 | 78番84 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 307.32平方メートル |
| 2 | 所 在 | 八戸市日計二丁目78番地84 |
| | 家屋 番号 | 78番84 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 89.02平方メートル
2階 64.17平方メートル |

持分8分の7



物 件 明 細 書

令和 7年 5月30日

青森地方裁判所八戸支部

裁判所書記官 沼 尾 和 樹

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者A及びBが物件番号2の敷地部分を共に占有している。Bの占有権原は使用借権である。それ以外の部分を本件所有者Aが占有している。

【物件番号2】

本件所有者Aと売却対象外の共有持分を有するBが共に占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号2】

本件建物は共有持分についての売却であり、買受人は、当該物件を当然に使用収益できるとは限らない。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。



- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 所 在 八戸市日計二丁目
地 番 78番84
地 目 宅地
地 積 307.32平方メートル

所有者 A

2 所 在 八戸市日計二丁目78番地84
家屋 番号 78番84
種 類 居宅
構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺2階建
床 面 積 1階 89.02平方メートル
2階 64.17平方メートル

共有者 A 持分8分の7



令和 6 年（ヌ）第 19 号
令和 6 年 10 月 24 日 受理
令和 6 年 11 月 25 日 提出
（評価人 工藤 美佐緒）

現況調査報告書

青森地方裁判所八戸支部

執行官 堀 川 浩 二

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 八戸市日計二丁目
地 番 78番84
地 目 宅地
地 積 307.32平方メートル
所有者 A
- 2 所 在 八戸市日計二丁目78番地84
家屋 番号 78番84
種 類 居宅
構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺2階建
床 面 積 1階 89.02平方メートル
2階 64.17平方メートル
共有者 A 持分8分の7

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	八戸市日計二丁目1番66号		
土地	物件 1		
現況地目	☒ 宅地 (物件 1) ☐ 公衆用道路 (物件) ☐ (物件)		
形状	☐ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☒ その他の者 B 上記の者が本土地上に下記建物を共有し、占有している。 ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物 (目的外建物)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項	物置 (工作物) が設置されている		
建物	物件 2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる (☐ 主である建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類 : ☐ 構造 : ☐ 床面積 :		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類 構造 床面積		
占有者及び占有状況	☒ 建物共有者ら その他の者 上記の者らが本建物を 居宅 として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地 (目的外土地)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 令和 年 () 第 号 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物位置関係図	☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「☒」の箇所の記載のとおり

(占有関係用(単独))

占有者及び占有権原 (物件 1 関係)			
占有範囲	☐ 全部 ☒ 物件2建物敷地部分		
占有者	☐ 債務者 ☒ 物件2建物共有者B		
占有状況	☒ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☐ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐		
☒ 関係人 (☒ A (物件1土地所有者兼物件2建物共有者)) の陳述 / ☐ 提示文書 (「占有関係調査票」) の要旨			
占有権原	☐ 賃借権 ☒ 使用借権 ☐		
占有開始時期	平成9年8月12日		
最初の契約日	平成9年8月12日		
契約等期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☒ 期間の定めなし		
更新の種別	☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新		
現在の契約等期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし		
契約等貸主	☒ 所有者 ☐ その他の者 ()		
当事者借主	☒ 占有者 ☐ その他の者 ()		
賃料・支払時期等	毎金 円 (毎 限り 分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)		
敷金・保証金	☐ ない ☐ ある (☐ 敷金 円 ☐ 保証金 円)		
特約等	☐ 譲渡・転貸を認める ☐		
その他			
執行官の意見	☒ 上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述	
陳述者 (当事者との関係)	陳述内容等
☒ A (債務者)	1 物件1、2には私と私の家族が住んでいます。それ以外の人が使用している部分はありません。 2 物件2建物は私が8分の7、Bが8分の1の持分で共有しています。Bは私の妻です。物件1土地の所有者は私ですが、物件2建物のBの持分について賃料等の金銭の支払いについて取決めはありません。 3 物件1土地上に物置があります。これは私の物で、物件2建物の家財等を入れて使っています。

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

執 行 官 の 意 見

- 1 関係人の陳述及び現況にてらし、2、3枚目記載のとおりと認める。
- 2 物置は、基礎がなく、移動可能であることから工作物と認めた。当該物置は、本件建物と所有者が同一であり、物件2建物の常用に供されてきたことから、本件建物の従物と判断し、本競売目的物と認定した。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調査の日時	調査の場所	調査の方法等
6 年 10 月 25 日 (金) 8 : 30 :	法務局八戸支局	土地建物登記事項証明書等受理
6 年 11 月 11 日 (月) 13 : 30 - 14 : 00	物件所在地	立入のため臨場/関係人と面談/概測/写真撮影
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

登記年月日：平成1年7月11日

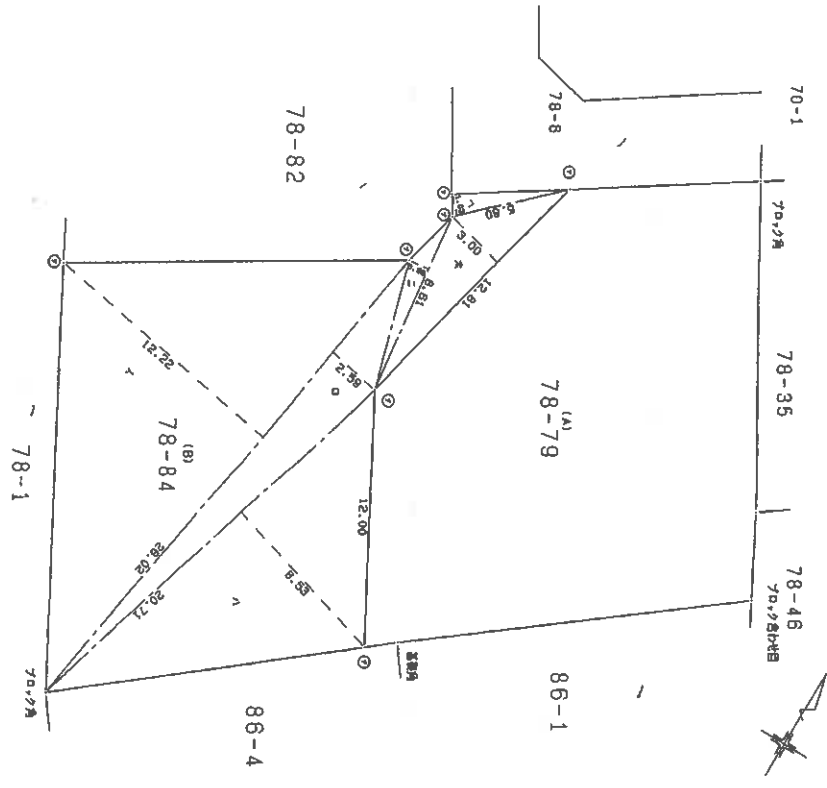
次頁に図面に關する変更内容を示す。

A 3 を A 4 に變小

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年10月25日 森森地方方法務局八戸支局 登記官

0223296

地番	78-79 78-79 78-84	地積測量図
土地の所在	八戸市大字河原木字谷地畑	



三斜求積表	
地番 NO.	(B) 78-84
底邊	26.02 x 26.02 x 20.71 x 8.61 x 12.81 x 5.60 x
高さ	12.22 m 2.59 m 6.53 m 0.86 m 3.00 m 1.03 m
面積	317.9644 67.3918 176.8563 8.4378 38.4300 5.7880
面積	614.6463 307.32415 307.32 m ²

(A) 78-79	
地番 NO.	626.392363
底邊	307.32415 319.06321 319.06 m ²

(日附)

作製者

境界標の種類
① コンクリート杭
② プラスチック杭
③ 銅杭
④ 木杭

申請人

縮尺 1/250

平成元7.11

A 3 を A 4 に縮小

(1) 平成23年2月8日
この図面に記載されている土地の全部又は一部に
ついてその所在又は地番が変更された。記録した日
付である。

登記年月日：平成1年12月18日

次頁に図面に関する変更内容を示す。

これは図面に記録されている内容を確認した書面である。
令和6年10月25日
青森地方支務局八戸支局

登記官

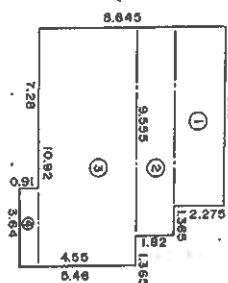
各階平面図

建物図面
各階平面図

0019458

家屋番号	78番84
建物の所在	八戸市大字河原木字谷地畑78番地84

一階平面図



求積

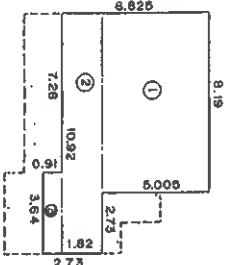
- ① $8.19 \times 2.27 = 18.63225$
- ② $9.55 \times 1.82 = 17.39010$
- ③ $10.92 \times 4.55 = 49.6860$
- ④ $3.64 \times 0.91 = 3.3124$

計 89.02075

一階床面積

89.02㎡

二階平面図

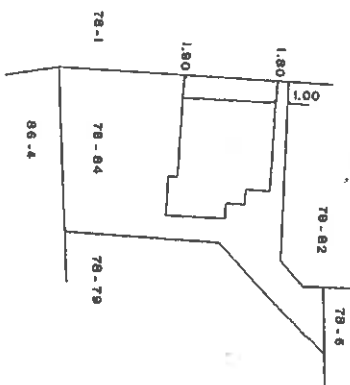


- ① $8.19 \times 5.00 = 40.95095$
- ② $10.92 \times 1.82 = 19.8744$
- ③ $3.64 \times 0.91 = 3.3124$

計 64.17775

二階床面積

64.17㎡



(日割縮尺1/2)

(北方向)

作製者

12B作製)

縮尺

1/250

申請人

H1.12

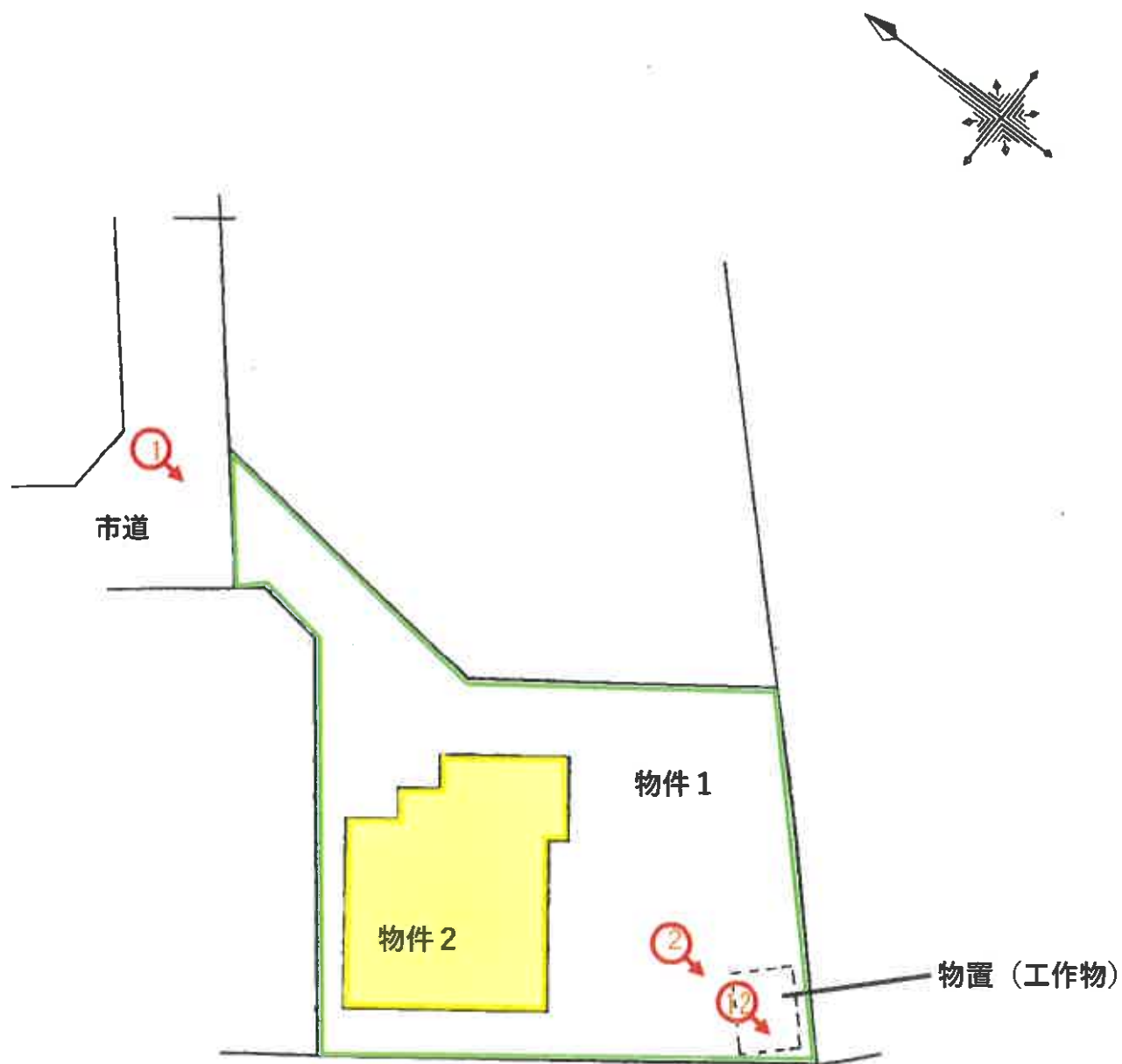
縮尺

1/500

A 3 を A 4 に縮小

(1) 平成23年2月8日
この図面に記録されている建物の全部又は一部に
ついてその所在又は家屋番号が変更された日
上記の日付は、この図面に変更内容を記録した日
付である。

土地建物位置関係図

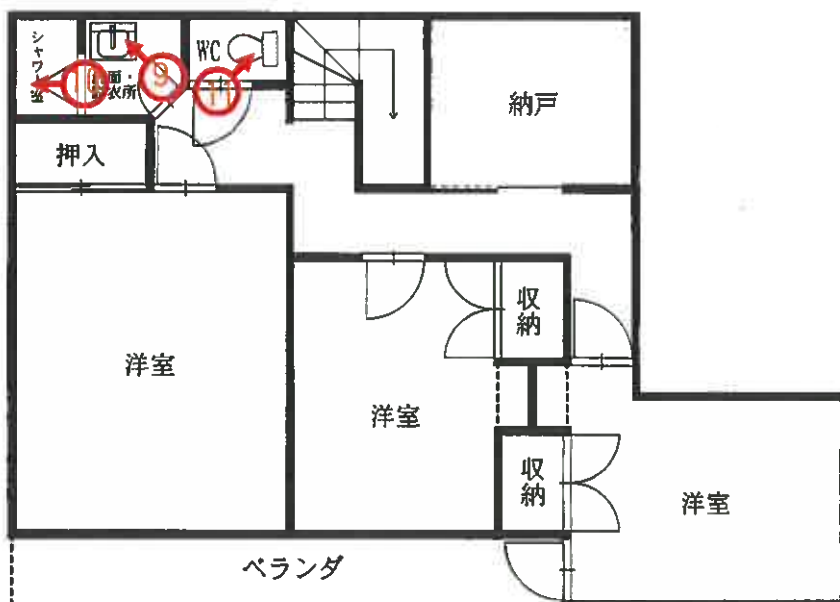
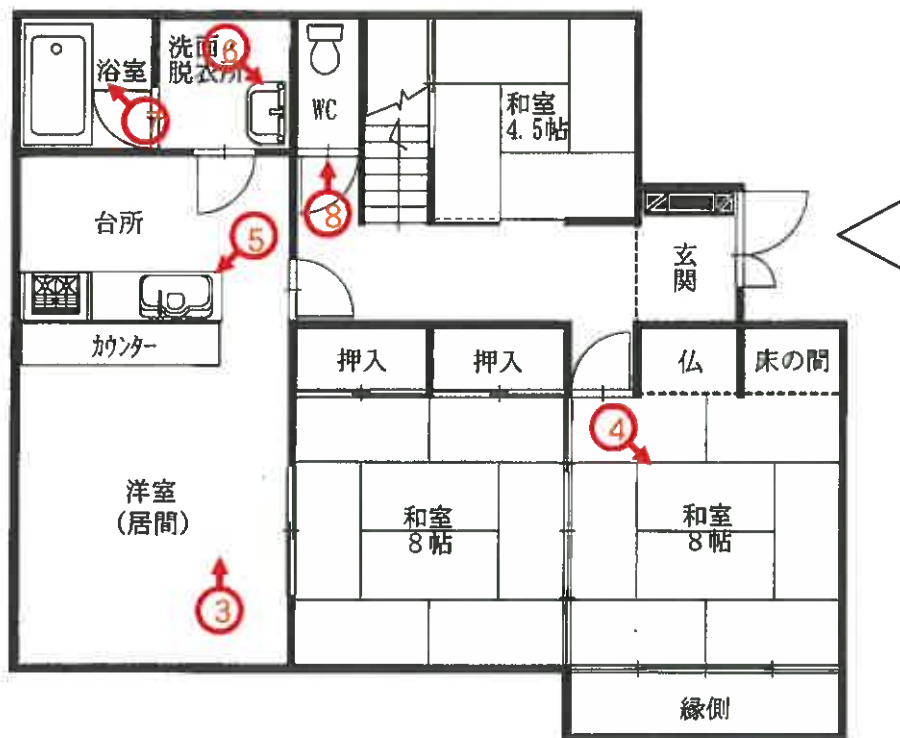


S = 1 / 300

写真撮影地点 

(11 枚目)

建物間取図



S = 1 / 100

写真番号 1



写真番号 2



写真番号 3



写真番号 4



写真番号5



写真番号6



写真番号 7



写真番号 8



写真番号 9



写真番号 10



写真番号 1 1



写真番号 1 2



令和 6 年（又）第 19 号

令和 6 年 11 月 11 日 現地調査

令和 6 年 12 月 2 日 評 価

青森地方裁判所八戸支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

天 藤 美 弘 樹

印

第1 評 価 額

一 括 価 格	
金 5,260,000 円	
内 訳 価 格	
物件1(土地)	金 2,920,000 円
物件2(建物)	金 2,340,000 円

- 1 一括価格は、物件 1, 2 の各不動産について、一括売却（民事執行法 61 条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件 1 の内訳価格は、物件 2 のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 58 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	八戸市日計二丁目 78 番 84 宅地 307.32 m ²	同 左 同 左 同 左 同 左
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	八戸市日計二丁目 78 番地 84 78 番 84 居宅 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 1 階 89.02 m ² 2 階 64.17 m ²	同 左 同 左 同 左 同 左 同 左 同 左
特 記 事 項			
目的物件 2 は本件債務者持分 7/8 である。			

第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等 (物件 1)

位 置 ・ 交 通	J R 八戸線「長苗代」駅の北東方約 2.9 km (道路距離) (附属資料 1 位置図参照)	
付 近 の 状 況	八戸市中心市街地北西方, 一般住宅の中にアパート等が混在する住宅地域である。現在のところ, 地域内に特段の経済的変動要因はなく, 今後とも現環境を維持するものと予測する。	
主な公法上の規制等(道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第一種中高層住居専用地域 指定 60% 指定 200% なし 特になし
画 地 条 件	間口約 6m, 奥行最長約 32mの袋地 (有効宅地部分 14m×18m) 地 積 307.32 m ² (登記地積) 接面道路及び周囲の宅地とほぼ等高な平坦地 (北向き中間画地)。	
接 面 道 路	有効幅員約 4m 八戸市管理道路 舗装有 建築基準法上: 法第 42 条 1 項 5 号道路	
土地の利用状況	土地所有者ならびにその他の者が, 本土地上に物件 2 建物を共有し占有している。画地南側に物置 (工作物) がある (附属資料 5 配置図参照)。 (占有者及び占有権原) 占有範囲: 物件 2 建物敷地部分 占 有 者: 物件 2 建物共有者 B 占有状況: 物件 2 建物の敷地として占有している。 ※以下, 関係人の陳述による。 占 有 権 原: 使用借権 (夫婦間) 占有開始時期: 平成 9 年 8 月 12 日 最初の契約等: 上記～期限の定めなし 契約等当事者: 貸主 所有者 借主 占有者	
供給処理施設	上 水 道	あり
	ガス配管	なし
	下 水 道	あり
特 記 事 項	馬淵川左岸に位置しており, 市の洪水ハザードマップによると想定浸水深 0.5~3.0m未満の区域にある。	

2. 建物の概況及び利用状況 (物件2)

区 分	主である建物 家屋番号 78 番 84
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記上) 平成元年 11 月 30 日新築 経過年数 約 35 年 経済的残存耐用年数 5 年
仕 様	構 造 木造 屋 根 亜鉛メッキ鋼板葺 外 壁 サイディング貼り 内 壁 ビニールクロス 天 井 ビニールクロス 床 フローリング、畳、クッションフロア 設 備 電気、給排水、衛生、浴室、給湯、ガス(プロパン) 外 ※但し、設備の動作確認は行なっていないので、正常に稼働するか否かは不明。 その他 特になし
床面積(現況)	第 3 項 目的物件欄記載のとおり
現 況 用 途 等	階 層 2 階建 現況用途 居宅 間 取 り (附属資料 6 建物間取図のとおり)
品 等	中等
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	建物共有者らが、居宅として所有し占有している。
特 記 事 項	対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件 1(土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物 件 番 号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個 別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 修 正 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ÷オ
1	34,900	0.95	307.32	(1-0.10)	9,170,000

(総額につき千円未満の端数金額は四捨五入, 以下同じ)

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価公示 八戸-3

$$\begin{array}{ccccccccc} \text{標準地価格} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 36,300 \text{ 円/㎡} & \times & 100.0/100 & \times & 100/104 & \times & 100/- & \div & 34,900 \text{ 円/㎡} \end{array}$$

◇ 時 点 修 正 : 公示価格等の価格時点から本件の価格時点までの推定変動率である。

◇ 標準化補正 : 方位 (+4%)

◇ 地 域 格 差 : 同一地域内

イ 個 別 格 差 : 街路条件▲5% (幅員, 系統及び連続性)

※袋地であるが, 間口, 接道状況, 通路部分の長さ等から特段の減価要因とはならないと判断した。

ウ 地 積 : 登記数量

エ 建 付 減 価 : 建物と敷地との適応の状態, 建物の老朽化の程度等を考慮した。

② 物件2(建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物 件 番 号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ÷エ
2	163,000	153.19	0.09	2,247,000

ウ 現価率

経過年数、経済的残存耐用年数、観察減価及び中古建物の市場性減価、残価率を下表のとおり判定し、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して、現価率を以下のとおり査定した。

物件 番号	経過年数	経済的残存 耐用年数	観察減価及び中古 建物の市場性減価	残価率	現価率
2	35 年	5 年	0.40	0.03	0.09

現価率 = { 残価率 + (1 - 残価率) × (経済的残存耐用年数 / (経過年数 + 経済的残存耐用年数)) } × (1 - 観察減価率)

2. 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等 の及ぶ範囲 イ	土地利用権等割合 ウ		土地利用権等価格 (円) $ア \times イ \times ウ \div エ$
1	9,170,000	1.0	0.35	法定地上権	3,210,000

イ 土地利用権等の及ぶ範囲：物件 1 土地の全範囲と判定した

ウ 土地利用権等割合：土地利用権を法定地上権と判定し、法定地上権価格を本件建付地価格の 35% と判断した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ, 1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①エ) イ	占有減価 修正 ウ	持分 エ	市場性 修正 オ	競売市場 修正 カ	評 価 額 (円) $(ア + イ) \times ウ \times$ $エ \times オ \times カ$
1	9,170,000	-3,210,000			(1-0.30)	(1-0.30)	2,920,000
2	2,247,000	+3,210,000		7/8	(1-0.30)	(1-0.30)	2,340,000
一括価格 (合計)							5,260,000

ウ 占有減価修正：なし

エ 市場性修正：建物につき共有持分の一部が対象で一体として市場性が減退。

オ 競売市場修正：第 2 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第 6 採用した公示地等の概要

地価公示標準地（八戸-3）

所在・地番：八戸市日計 2 丁目 78 番 25「日計 2-5-28」

価 格：36,300 円／㎡

位 置：JR 八戸線「長苗代」駅の北東方道路距離約 2.9 km 先に位置する。

価 格 時 点：令和 6 年 1 月 1 日

地 積：175 ㎡

供給処理施設：水道，下水

接 面 街 路：南東側約 6m 舗装市道に接面

用途指定等：第一種中高層住居専用地域（指定建蔽率 60％・指定容積率 200％）

地域の概要：一般住宅の中にアパート等が混在する住宅地域

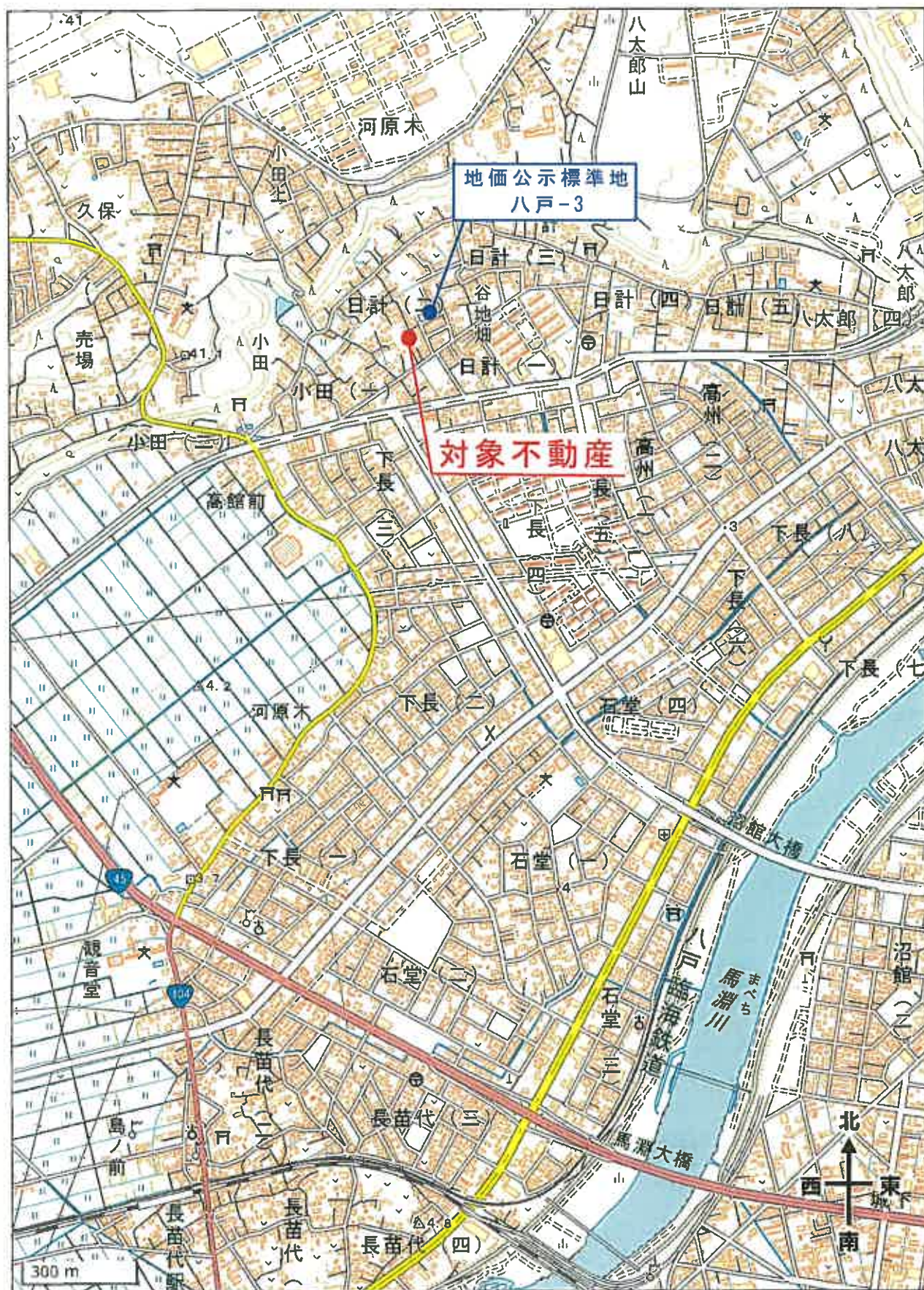
第 7 附属資料の表示

1.	位置図（出所：国土地理院「地理院地図」）	1 葉
2.	公図写	1 葉
3.	地積測量図写	1 葉
4.	建物図面・各階平面図写	1 葉
5.	配置図	1 葉
6.	建物間取図	1 葉

以 上

地理院地図

GSI Maps



所在：八戸市日計二丁目



S: 1/600

登記年月日：平成17年7月11日

次]

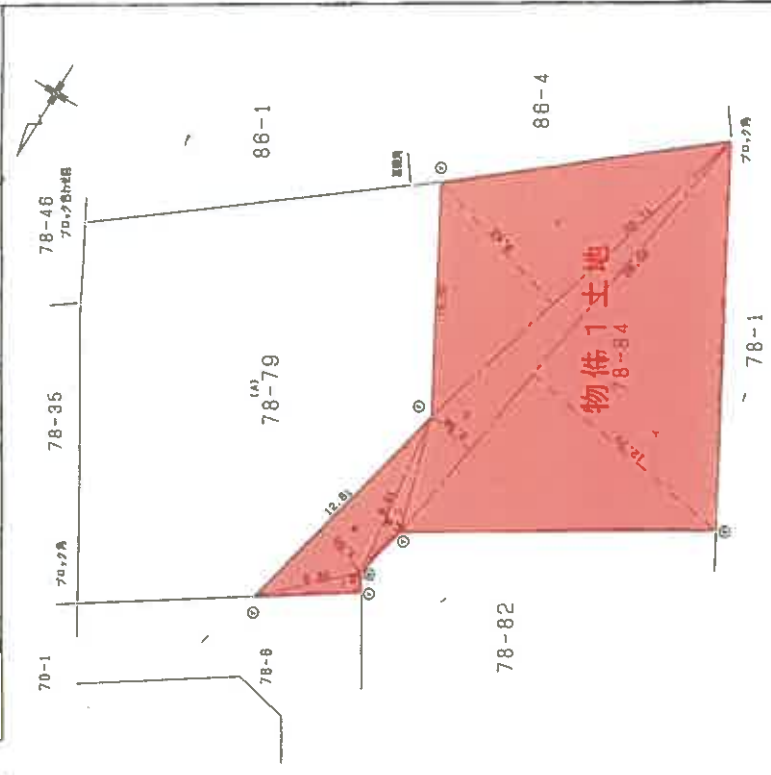
78-79 78-84
地 番
土地の所在

A3版をA4版に縮小

0223296

三斜求積表

地番 NO.	底辺	高さ	面積
(B) 78-84			
イ	26.02 x	12.22 =	317.9644
ロ	26.02 x	2.59 =	67.3918
ハ	20.71 x	8.93 =	176.6553
ニ	8.61 x	0.98 =	8.4378
ホ	12.81 x	3.00 =	38.4300
ヘ	5.60 x	1.03 =	5.7680
		面積	514.6483
		面積	307.32415
		面積	307.32
(A) 78-79			
敷地番号	826.392363	計	307.32415
公		地積	319.06821
		地積	319.06



境界線の種類

①	コンクリート杭
②	プラスチック杭
③	鉄
④	鋼
⑤	木
⑥	溝
⑦	杭

作製者	土地家屋調査士
申請人	
縮尺	1/250

平成元7.11

建築物 4. 建物図面・各階平面図写

各階平面図

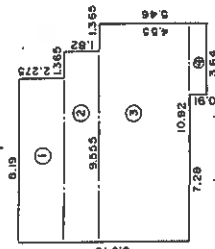
家屋番号 78番B4

0019458

建物の所在 八戸市大字河原木字谷地畑78番地84

A3版をA4版に縮小

一階平面図



求積 ① $8.19 \times 2.275 = 18.63225$
② $9.555 \times 1.82 = 17.39010$
③ $10.92 \times 4.55 = 49.6860$
④ $3.64 \times 0.91 = 3.3124$
計 89.02075

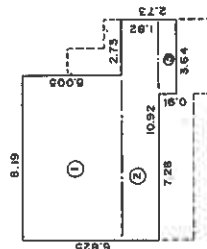
一階床面積

89.02㎡

物件2建物



二階平面図



① $8.19 \times 5.005 = 40.99095$
② $10.92 \times 1.82 = 19.8744$
③ $3.64 \times 0.91 = 3.3124$
計 64.17775

二階床面積

64.17㎡

作製者

土地調査
家屋

縮尺 1/250

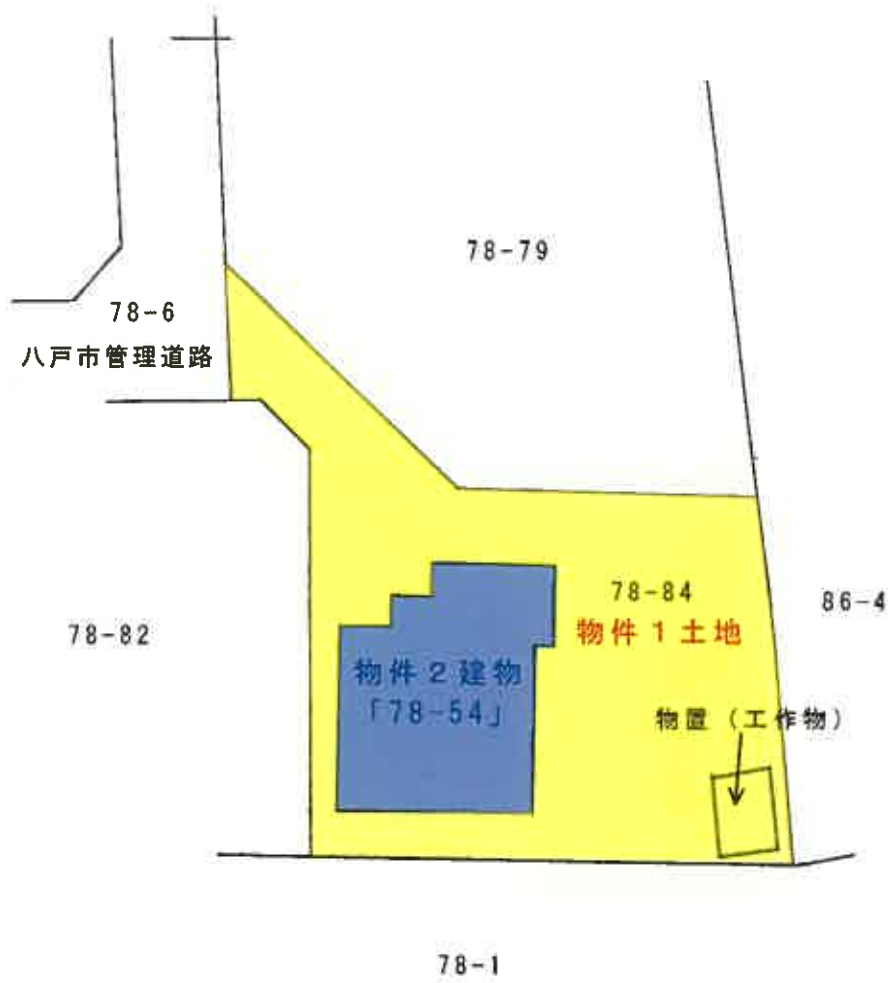
申請人

縮尺 1/500

(正縮尺)

令和 6 年 (又) 第 19 号
附 属 資 料
5. 配 置 図

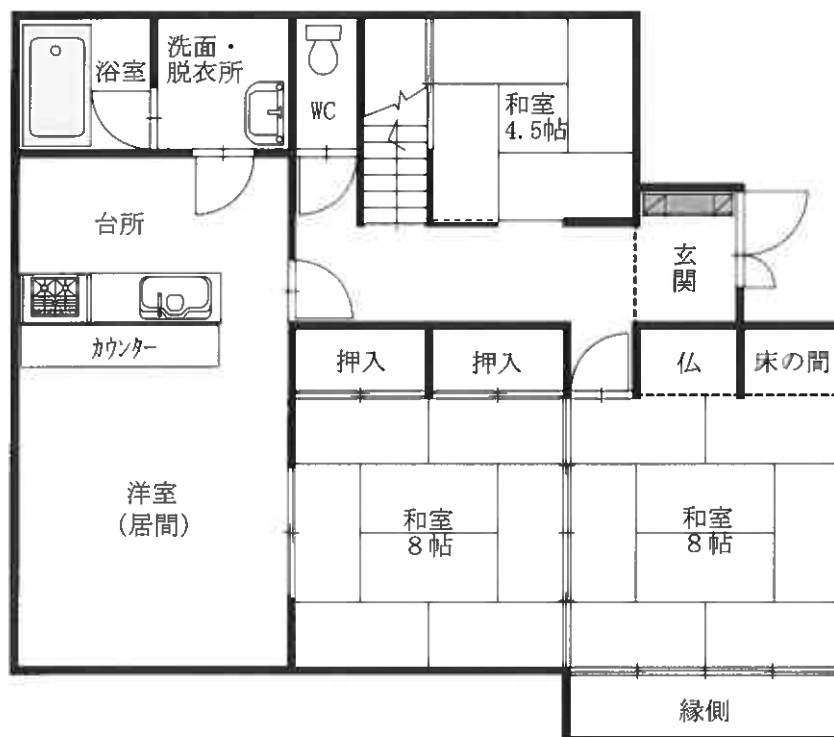
所在：八戸市日計二丁目



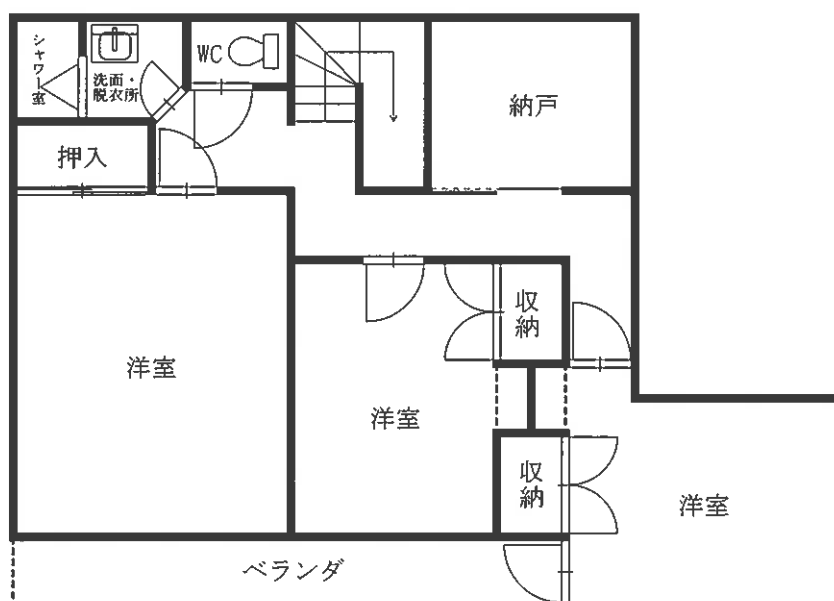
令和6年（又）第19号
 附 属 資 料
 6. 建物間取図

物件 2 建物

1 階



2 階



S:1/100